



コラーレ 2003 芽のうたげ
「元気に富山」県民活動支援事業

2003年2月15日(土)

18:00～
プロジェクトUG 2003
パンチャタントラ物語「友情」

19:00～
劇団きらら
サンクチュアリ・サラダ

20:20～
unit L.E.D <発光ダイオード>
私はロボット。機械にはなれない。

第4弾

コラーレ

県内外のアマチュア劇団8団体が集結！
お芝居まるまる二日間！

ドラマ・フェスティバル

2003年2月16日(日)

14:00～
しろーと劇団 Zipang
座☆演芸 SHOW!!

15:05～
本舗へのへの堂
Count 3 and throw!

16:15～
劇団すばる
ニッポンウォーズ

18:00～
劇団文芸座
一人芝居「とらⅦ」

19:00～
劇団アクター・ギルド
盗賊戯談

全席自由 (一般) 1日通し券 1,200円 2日通し券 2,000円
(高校生以下) 2日通し券 500円

この公演は、黒部市と元気に富山推進会議の助成により、低料金に設定しております。

コラーレ

富山県黒部市三日市 20番地
TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207
E-mail: info@colare.jp http://www.colare.jp/
開館時間: 9:30～22:30 (土曜～23:00) 毎週水曜日休館

◆プレイガイド◆

【黒部市】コラーレ 0765-57-1201	【朝日町】アスカ 0765-82-2000
メルシー 0765-54-2221	【滑川市】サン・アビリティーズ 076-475-3342
【魚津市】新川文化ホール 0765-23-1123	【富山市】インフォーマート(市民プラザ) 076-491-0110
魚津サンプラザ 0765-24-3030	(CiC 駅前店) 076-444-7013
【入善町】コスモホール 0765-72-1105	【婦中町】アルプラザ富山(ファボーレ内) 076-466-1828
コスモ21 0765-74-9100	【高岡市】高岡大和 0766-27-1774
【宇奈月町】宇奈月国際会館 0765-62-2000	

■主催：ドラマ・フェスティバル実行委員会 財団法人黒部市国際文化センター
■後援：元気に富山推進会議 黒部市 黒部市教育委員会

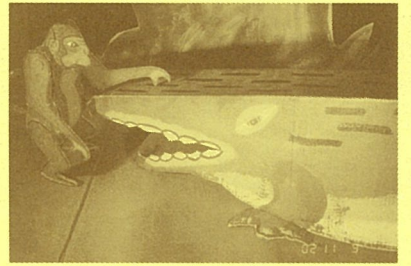
2003年2月15日(土)

18:00～ (カーターホール) プロジェクトUG 2003
 19:00～ (マルチホール) 劇団きらら
 20:20～ (カーターホール) unit L.E.D <発光ダイオード>

パンチャントラ物語「友情」

代表/とみた ゆうじ 採話/シブクマール 訳/下川博 脚色/スビル・ハン・バーグ

独りぼっちのサルが、ワニと友だちになりました。互いに気が合い、友情を深めていきました。ある日、二人の仲にやきもちを焼いたワニの奥さんが、とんでもない計画を立てたのです。さあ！ 友情に危機が訪れたとき、二人は!? 「究極の友情」を描いた古代インドの昔話が今!!



劇団きらら

サンクチュアリ・サラダ

代表・制作/三浦進 作/後藤雄一 演出/池原淳史

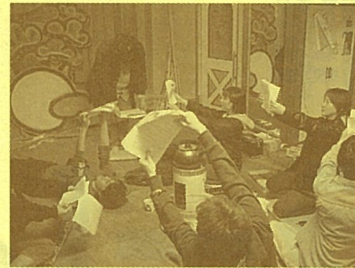
平成9年、新潟県の西端、青海町で町民有志により発足。平成11年に「翡翠零れる」を旗揚げ公演。その後も、青森公演、新潟県民文化祭出演など、浅く広く(?)活動しています。富山県には初お目見えとなります。劇団としては、初めて既成台本での公演。オトナの甘く、切ない時間をお楽しみください。



unit L.E.D <発光ダイオード>

私はロボット。機械にはなれない。

代表・演出/ミナトガワアキ 原作/ゴレ 脚本/ハキユヒバシロ



しろーと劇団Zipang

座☆演芸SHOW!!

代表/鯨岡 みやこ 演出/Dr. Zipang

拍子木→チョンチョンチョン!
 座長→マルチホールが芝居小屋に早変わりい～!
 売り子たち→おせんにキャラメル、お茶はいかがあ～!?
 紙芝居やら、曲芸、演芸、寸劇名場面集など、ドサ回り劇団ばりにお見せ致しましょー。親戚、知人、ご近所、お誘い合わせてお出掛けくださいませ。



2003年2月16日(日)

14:00～ (マルチホール) しろーと劇団Zipang
 15:05～ (カーターホール) 本舗へのへの堂
 16:15～ (マルチホール) 劇団すばる
 18:00～ (マルチホール) 劇団文芸座
 19:00～ (カーターホール) 劇団アクター・ギルド

本舗へのへの堂

Count 3 and throw!

代表/橋場裕之 作・演出/幅広子宮

どこだか分からない国のどこだか分からない戦場。そこへ派遣されたスリーマンセル(三人一組)の先鋭チーム。……ところが。彼らが歩けば地雷がカチリ。あっちへ行ってもこちらへ行ってもカチリ、カチリ、カチリ。幾度も大爆発に巻き込まれながら、死ぬどころか傷一つ負わない不思議。……不思議? 「不思議」で片付けていいの? 兵隊達は、目を背け続けてきた謎に、ついに向かい合う。そして……。戦場という極限の中で展開する「人間」の姿。アナタに、ささやかなドラマを贈ります。



劇団すばる

ニッポンウォーズ

代表/小幡豊 作/川村毅 演出/松嶋健一

どこからきてどこへ行くのか?
 「ニッポンウォーズ」のキーワードです。私はいつからか自分探しをずっとしているような気がします。何が好きで何が嫌いで、何ができて何ができてないのか、何のために生きているのか? 私はぐるぐると迷宮に迷い込んだまま、出られないでいます。この作品は、人間を描いた作品です。人間としての証とは? 人間において一番大切なものとは? ……あなたは答えられますか?



劇団文芸座

一人芝居「とらVII」

代表・演出/小泉博 作/田中千禾夫 出演/谷井美夫

家庭、料理、夫婦和合の虎(とら)の巻を売る露天商が口上を述べるうち、つい酒に手がでて、挙げ句の果て大トラになってしまう。肝腎の虎の巻は一冊も売れない。風刺の効いた語りは、時代に漂う人間への哀歌。



劇団アクター・ギルド

盗賊戯談 とうぞくぎだん

代表・演出/村上真二 作/邦枝完二

所は甲州街道の宿場。旅人宿の二階の一室。時は明治元年、秋の夜のことで。商人の安次郎は、ひとり旅の気晴らしに、この宿で顔見知りになった客を部屋に招待します。とてもおとなしそうなその客を相手に、安次郎は酔った勢いで、自分は剣の達人などと大風呂敷を広げはじめます。すると客も、五・六年前まで刀を持つ商売をしていたと言い出します。しかも泥棒も泥棒、江戸中に名の知れ渡った「金時強盗」だったと。

